

デイサービスセンターだより

〈利用者紹介〉

寺川サトヨさん 大正7年1月1日生

あちこちの体の故障にも負けず、いつも上品でやさしい笑顔を見せて下さいます。親しみやすいその人柄にいつの間にかお友達も集まってこられていますね。

相原シゲルさん 明治44年1月9日生

何事にも一所懸命の相原さん、お年を聞いてびっくり！です。体調を崩さない程度に頑張ってお下さいね。そして、その情熱はいつまでも持ち続けてほしいです。

黒川 久雄さん 大正6年1月28日生

黒川さんの怒る姿ほど、想像することができないものはありません。ゲームの時の満面の笑顔で言う「いくぞー！」の一言にみんな笑顔になって具合が入っていますよ。

宇和川シツエさん 明治44年2月25日生

「いつもニコニコえびす顔」という言葉がびったりのシツエさん。彼女の笑顔に連れられて傍にいる人もニコニコリ。温厚な人柄が現われていますね。

近藤嘉十郎さん 大正7年6月22日生

どんな難しいゲームにも前向きに参加される嘉十郎さんの姿はとても頼しいです。いつも見送り、出迎えて下さる奥さんとお二人の姿は、またステキですね。

ちよいまち一週間

～利用者・大石藤子さんのおたよりから～

今日は木曜日ー待ちに待ったデイサービスの日ーこの日を私は、ちよいまち一週間と名付けた。

いつもより早く起きて支度を整え、迎えるのを待つ。9時40分頃には、はやえぐもへ。おいしいお茶

にのどを潤し、湯舟につかれれば心ひろびろ気分ゆったり。大勢のお友達と色々語り合える

という事は家に引込んでいてはとも味わえない。いつの間にか時間がたって、いや

でも乗らねばならない帰りの車。ーさあ、それからが大変ー

金曜日

昨日行ったばかりじゃなにか。まだまだちよいまちの日は遠い。

土曜日

今日はまだ二日目。おとなしく待つんだ指折り数えながら。

月曜日

今日は四日目。半分より一日多くすぎた。残りの方が少ないんだ。

水曜日

今日と明日。二日たったら行けるんじゃないか。

いよいよ明日だ。準備もできた。

今日で三日目。早く日がたてばいいのに。

そうして迎えるちよいまち一週間。他の人も同じ思いでこの日を待ちわびている事であらう。